

490

機の下ルリはれると共に、ソ聯の地位は愈々固
 難なるものとなる。従つて此の機に乗じ、日本が獨
 ソ單獨媾和せる何事かの足踏か下被せしやう。且支
 停戦による一大影響は南米諸口に向け、杞輦
 と外交関係と新絶した各口だ。
 蔣夫人の華府滞在は終つて蔣一味の去る先紀で
 あるかも知れない。

二月二日(大)。

昨夜係兵の一人が酒に酔つ拂つてやつて来た。多
 くいゝ依るの此兵隊は毎日手から呑んだとれてい
 る奴に云ふ。米口の兵營で云へば見られぬ凡庸
 だ。

西
 報
 洋
 報

新報報道に、日本政府の表として、ソロモン島沖
 (Remel Island 沖) 海戦が見へてゐるが、二隻の
 戦艦及び三隻の洋艦撃沈ね、翌日に到り更に
 一戦艦と三隻の洋艦一隻に損害を受けたと
 ある。camp内の毒び方は大いなるものである。或る者は
 今月には紀元節のあつた日から good news が是れから
 續々入ると云へば、岡崎君は、大満悦で、昭和
 十八年、十八と云へば、思ひもする、おはあも十
 八と謂ふぢやないか、日本軍の一大発展もこの年か
 ら拍車とかけると、有勢は軍人だつたけれど、成
 勢が強い。

午後、蓮痛みの、診察所へ出かけ小山敬

491

三郎にクマから治療を受けた。患部は倒底助け
 ねがふから、車庫へ帰つた右の歯を抜いて貰へ
 とう忠告だ。どうも抜くとやら此処で抜き取った方が
 余程痛むから近い内に抜く事だと言ひ承諾を得た。
 いつとも女から僕の前について、極めて懇切に治
 療の患患に預つてゐる、その女の好意は充分執
 ち感謝である。

Idaho州の Hunt Relocation Center 内にて折
 調 Evacueesの手になつて賣りされてゐる、騰高版刷の
 新聞(此新聞は一頁乃至二頁)が、H Area に於てシビル
 立の報解成二張から、一纏めにして届けられてゐる。毎
 日暇にまかせ讀んでゐるが、外報からの求人が
 毎日に連掲されてゐる。或は New York, Nebraska,
 Minnesota 其他各州各地からも初め、Center
 の地位に、Idaho における求人が最も多量と
 なつてゐる。其中には、車 coast guard Captain の
 家庭やら、Washington の会議員の家庭/家で
 domestic work を求めてゐるものがある。最も奇
 抜なのはアイダホ州 Jerome の一家庭で、古き
 の近代住家で二名の日本人成人にして年輩であ
 る花嫁い、House work が欲しい、希望者は
 新聞の上、自宅にある Piano を弾いても可、又
 二頭の羊島があるから乗りたいは乗つても可
 と云ふ抜擢振りでゐる。給料は \$30 乃至 \$35
 とあるのは、今の協会の非常に安い、尚又二人と

492

利用するにけは漢文の利的でもある。

二月三日(水)。

カニ号
カニ号
カニ号

吾々 Intenues に依る "リビングストーン キャンプ
時報" と呼ぶカニ号が今日世に布された、
増寛版六頁で従って老人連は虫鏡がふくまは
やうの代物に。中巻校の廻覧雑誌の如きも
ので、本に内容は十分の整理に過ぎない。編輯
とは舞踊家の伊藤近雄君である。ふせか
本職の記者連が多岐の所にも拘らず、皆々を
選んでゐるのは可笑いものである。右カニ号中に
布陸からの大陸移住家族は、1942年1月のアー
同船で百廿名、本年一月第二回に四百四十三名
が Arkansas の Jerome に収容されてゐる事が
記されて居る。又八月三十日には帰国決定の
ハワイ家族は North Carolina の Grove Park Inn
に在り、其他四十家族が モントリオールのアッセンブリー
インに移されて居ると報じてゐる。

布陸
大陸
家族
実地

二月四日(木)。

午後雨を見る。二月の初めといふものの將に
春雨の威がある。雨が降ると何れも細工物を屋
内でやり出すので、矢屋にうと埃が立つと聊か平
はだ。だがインターミットに曇らして、雨に閉ざされた
無聊の物哀れさがある。本日、長松大隊長から